

# 研究に関する男女共同参画・ダイバーシティの推進状況に関するアンケート調査 (その2) 研究環境に関する意見・感想

このアンケートに41の質問があります。

## アンケート2：研究環境に関する意見・感想

【お願い】

- 回答の重複を避けるため、このアンケートへの回答（送信）は「1回のみ」としてください。なお、最後の「送信」ボタンをクリックするまでは、何度でもやり直すことができます。
- 画面右上の「あとで続きをする」をクリックすると、途中までの回答を保存することができます。保存した回答は、画面右上の「未完了アンケートの読み込み」で呼び出すことができます。
- 所要時間は10分程度です。

【お断り】

本アンケートは匿名でご回答いただけます。WEB回答の情報によって個人が特定されることはありません。

データは、全国ダイバーシティネットワークの幹事機関である大阪大学と日本学会会議科学者委員会男女共同参画分科会及び同アンケート検討小分科会が共有し、男女共同参画分科会が全国ダイバーシティネットワークの協力を得て分析し、公表します。

なお、最後にハラスメント被害経験をお訊ねする設問がありますが、答えたくない場合には「回答しない」を選択してください。設問自体が表示されません。また、設問を確認したあとで「回答しない」を選択することもできます。

本アンケートの趣旨についてはこちら (<https://www.opened.network/questionary/questionary-0002/>)

## 0. 基礎情報

「アンケート1」と同じ設問ですが、別種のアンケートになりますので、お手数ですが改めてご回答ください。

**(1) あなたの性別について下記から選んでください。(性自認にしたがって答えてください。答えなくない場合には、「決めていない・答えない」を選択してください。)\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 女性
- 男性
- 決めていない・答えない

**(2) あなたの年齢について下記から選んでください。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 25歳未満
- 25歳以上30歳未満
- 30歳以上35歳未満
- 35歳以上40歳未満
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳以上

**(3) あなたの専攻分野（所属学部ではありません）を下記から選んでください。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 人文科学
- 社会科学
- 理学
- 工学
- 農学（獣医学・水産学を含む）
- 医学
- 歯学
- 薬学
- 看護学
- 保健・その他
- 家政
- 教育
- 芸術
- その他

**(4) 現在の職階あるいはポストを下記から選んでください。複数ある場合は本務を選んでください。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 執行部（総長・学長・理事など）
- 役職者（副学長・学長補佐・研究科長・学部長・評議員・センター長・学科長・室長など）
- 教授
- 准教授
- 講師（常勤）
- 助教
- 助手
- 非常勤講師（本務校なし）
- 研究所やセンターの研究員
- 博士研究員
- オーバードクター等（所属先なし）
- 博士後期課程在籍者
- その他

**(5) あなたのポストは任期付きですか？\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 任期付きではない
- 任期付きである

## 1. あなたの現状

あなたの現状についてお伺いします。

**(1) あなたの世帯について、世帯収入を主に担っているのはどなたですか。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- あなた
- 配偶者
- あなたと配偶者
- その他の親族

**(2) あなたの現在の家族・パートナー関係についてお伺いします。\***

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	①はい	②いいえ	③答えない
現在、あなたには、配偶者あるいは同居のパートナーがいますか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
現在、あなたが親としてあるいは親代わりに養育している子どもはいますか。すでに自立している子どもは除いてください。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
現在、あなたは、家族や親族の介護に関わっていますか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

**1) 現在、養育している子どもは何人ですか。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 1人
- 2人
- 3人
- 4人以上
- 答えない

**2) 養育している子どもは次のどれにあたりますか。複数の子どもがいる場合には該当するものすべてをチェックしてください。(複数回答可) \***

あてはまるものを全て選んでください。

- 未就学児
- 小学生
- 中・高校生
- 大学生・大学受験準備中・社会人・その他
- 答えない

## 2. 研究をめぐるあなたの現状

研究をめぐるあなたの現状についてお伺いします。

**(1) あなたが加盟している学会の数はいくつですか。 \***

以下からひとつだけ選んでください。

- 0
- 1~5
- 6~10
- 11以上

**(2) あなたには、学位取得後に研究を中断した期間がありますか。 \***

以下からひとつだけ選んでください。

- ある →1)、2)へ
- ない

**1) 研究を中断した期間はどのくらいですか。複数回ある場合には合計してください。 \***

以下からひとつだけ選んでください。

- 1年未満
- 1年以上 2年未満
- 2年以上 3年未満
- 3年以上 5年未満
- 5年以上 10年未満
- 10年以上

**2) 研究中断の理由をすべて選んでください。(複数回答可) \***

あてはまるものを全て選んでください。

- 育児のため
- 介護のため
- 看護のため
- 病気のため
- 離職したため
- 生活費を稼ぐ必要があったため
- 研究継続の自信をなくしたため
- その他

**(3) あなたの所属部局(学科相当)の女性比率はどの程度ですか。 \***

以下からひとつだけ選んでください。

- 5%未満
- 5%以上 10%未満
- 10%以上 20%未満
- 20%以上 30%未満
- 30%以上 40%未満
- 40%以上

(4) あなたが所属する大学・研究機関では女性比率の数値目標が設定されていますか。1部局でも設定されているものがあれば「設定されている」を選択してください。\*

以下からひとつだけ選んでください。

- 設定されている
- 設定されていない
- わからない

(5) 平日で、あなたが教育、研究、組織運営、社会貢献、家事育児等に使う時間は、平均しておよそどの程度ですか。時間単位の数字を選んでください。\*

	時間
教育（講義・演習の実施やそのための資料収集・教材作成および教育に関する会議や研修、学生指導など。）	<input type="text"/>
研究（資料収集・実験・分析・発表・論文作成などの研究活動および研究の打ち合わせや院生への研究指導など。）	<input type="text"/>
組織運営（各種の学内事務、教授会等の会議参加、その他組織の管理運営にかかわる業務、来客対応など。）	<input type="text"/>
社会貢献（公開講座での講演、各種委員会・審議会への出席、行政や産業界への技術指導・相談業務、学会の運営業務など。）	<input type="text"/>
家庭（家事、育児、介護等）	<input type="text"/>
睡眠	<input type="text"/>

(自動計算)

その他（余暇など）： {24-sum(self.NAOK)} 時間

### 3. 研究分野におけるあなたの立場

あなたの研究分野において、あなた自身はどのような立場であると感じていますか。\*

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	① そう思う	② どちらかと言えばそう思う	③ どちらかと言えばそう思わない	④ そう思わない	⑤ わからない
自分の研究分野において、自分は価値を認められていると感じている。	<input type="radio"/>				
自分の研究分野において、人的交流の仲間に入れてもらっていると感じている。	<input type="radio"/>				

### 4. 差別や不公平を感じた経験

あなたは、以下に関して、これまで差別や不公平を感じた経験はありますか。\*

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	① あてはまる	② ややあてはまる	③ どちらともいえない	④ あまりあてはまらない	⑤ あてはまらない	⑥ 答えない
女性あるいは男性という点において差別されたり、不公平に扱われたりした。	<input type="radio"/>					
性的指向や性自認に関して差別されたり、不公平に扱われたりした。	<input type="radio"/>					
結婚していたり子どもがいたりする点において差別されたり、不公平に扱われたりした。	<input type="radio"/>					
年齢について差別されたり、不公平に扱われたりした。	<input type="radio"/>					

### 5. 研究における差別や不平等の経験

あなたは、研究を行うに当たって、差別や不平等を自分の経験として感じたことはありますか。

**以下の点について、差別や不平等を自分の経験として感じましたか？ \***

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	①あてはまる	②ややあてはまる	③どちらともいえない	④あまりあてはまらない	⑤あてはまらない	⑥答えない
学部・院生時代の指導教員からの指導について差別や不平等を感じた。	<input type="radio"/>					
採用について差別や不平等を感じた。	<input type="radio"/>					
昇進について差別や不平等を感じた。	<input type="radio"/>					
研究プロジェクト中での役割について差別や不平等を感じた。	<input type="radio"/>					
教育・業務の負担について差別や不平等を感じた。	<input type="radio"/>					
業績評価について差別や不平等を感じた。	<input type="radio"/>					

**6. ハラスメントや不平等の予防策**

**あなたは、ハラスメントや不公平な扱いを避けるために、以下のような行動をとりましたか。 \***

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	①あてはまる	②ややあてはまる	③どちらともいえない	④あまりあてはまらない	⑤あてはまらない	⑥答えない
職場であまり発言をしないようにする。	<input type="radio"/>					
学会であまり発言をしない。	<input type="radio"/>					
学会、職場等の懇親会にあまり参加しない。	<input type="radio"/>					
研究チーム、研究グループ、研究分野を変更した。	<input type="radio"/>					

**7. 研究・教育活動についての助言・指導**

研究・教育活動についての助言・指導に関するあなたの意識を伺います。

**(1) 職場環境に関する相談について伺います。**

**1) あなたは、職場環境について相談できる人はいますか。 \***

以下からひとつだけ選んでください。

- いる →2)へ  
 いない

**2) 相談できる人はだれですか。すべてを挙げてください。(複数回答可) \***

あてはまるものを全て選んでください。

- 配偶者  
 親  
 同僚  
 上司  
 同じ分野の研究者  
 大学の相談窓口  
 その他

## (2) 助言・指導に関して、以下の項目は、あなたにあてはまると思われますか。\*

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	①あてはまる	②ややあてはまる	③どちらともいえない	④あまりあてはまらない	⑤あてはまらない	⑥答えない
自らの行う学生や同僚への助言、指導は公平である。	<input type="radio"/>					
異性の同僚や学生への助言、指導に不安を感じる時がある。	<input type="radio"/>					
同僚・学生間のハラスメントに注意を払っている。	<input type="radio"/>					

## 8. 研究環境

現在の研究環境について伺います。

### 以下の項目は、あなたの状況にあてはまると思われますか。\*

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	①あてはまる	②ややあてはまる	③どちらともいえない	④あまりあてはまらない	⑤あてはまらない	⑥答えない
勤務時間は自分の裁量で決めている。	<input type="radio"/>					
研究計画は自分で決定している。	<input type="radio"/>					
研究のための時間が確保できている。	<input type="radio"/>					
研究のための資金は確保できている。	<input type="radio"/>					
自分の研究プロジェクトは、自分のキャリア形成に役立っている。	<input type="radio"/>					
チャンスがあれば、管理職（もしくは現在よりも責任の重いポスト）に昇進したい。	<input type="radio"/>					

## 9. 研究生活と私生活の両立

ワークライフバランスと研究との関係について伺います。

### 以下の項目は、あなたの状況にあてはまると思われますか。\*

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	①あてはまる	②ややあてはまる	③どちらともいえない	④あまりあてはまらない	⑤あてはまらない	⑥答えない
家庭の状況のために責任のあるポストにつけないと感じたことがある。	<input type="radio"/>					
家庭の理由で、研究上重要な出張を断念したことがある。	<input type="radio"/>					
家事、育児、介護が負担である。	<input type="radio"/>					
自分の所属する組織や自分に影響を持つ人が、ワークライフバランスに理解がないと感じている。	<input type="radio"/>					
育休・在宅勤務・介護休暇などの制度が利用しにくい職場環境である。	<input type="radio"/>					
勤務時間外に入る、業務、会合（懇親会等も含む）が負担である。	<input type="radio"/>					

## 10. 学会活動

学会活動について伺います。

**(1) 学会活動はあなたにとってどのような意味をもっていますか。\***

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	① そう思う	② どちらかと言えばそう思う	③ どちらかと言えばそう思わない	④ そう思わない	⑤ わからない
学会活動への参加は自身の研究活動に役立っていると思う。	<input type="radio"/>				
学会への参加は時間面で負担である。	<input type="radio"/>				
学会への参加が金銭面で負担である。	<input type="radio"/>				
学会活動は自分の興味に合致している	<input type="radio"/>				

**(2) あなたの所属する主たる学会（複数でも可）が、男女共同参画に関して行っている取り組みをすべてチェックしてください。（複数回答可）\***

あてはまるものを全て選んでください。

- 女性理事、役員を必ずおく。
- 学会誌に男女共同参画の記事がある。
- 男女共同参画に関連するシンポジウムを企画している。
- 男女共同参画委員会を設置している。
- 学会の会合（大会等）では託児室を設置している。
- 女性研究者を表彰している。
- 小中高生やその保護者に啓発活動を行っている。
- アンケート調査などで実態把握につとめている。
- 女性研究者のロールモデルを紹介している。
- その他（下記の欄に具体的に記入してください。）
- とくに取り組みをしていない。
- 知らない。

**「その他」の取り組みを具体的に記入してください。\***

ここに回答を記入してください：

**(3) あなたの所属する主たる学会（複数でも可）が、若手研究者に関して行っている取り組みをすべてチェックしてください。（複数回答可）\***

あてはまるものを全て選んでください。

- 若手研究者の意見を知るためのアンケート調査を実施している。
- 若手研究者を表彰している。
- 若手研究者を中心とするシンポジウム企画等を行っている。
- 特定の若手研究者に学会の事務的負担が集中しないよう配慮している。
- 若手研究者の交流会を行っている。
- キャリアパスに関するシンポジウムを行っている。
- 大会で企業と若手研究者とのマッチングを行っている。
- その他（下記の欄に具体的に記入してください。）
- とくに取り組みをしていない。
- 知らない。

**「その他」の取り組みを具体的に記入してください。\***

ここに回答を記入してください：

**(4) 上記の取り組みについて、あなたはどう思いますか。\***

各選択肢について、適切な回答を選択してください。

	① そう思う	② どちらかと言えばそう思う	③ どちらかと言えばそう思わない	④ そう思わない	⑤ わからない・取り組みがない
10-(2)でチェックした男女共同参画についての取り組みは有効だと思いますか。	<input type="radio"/>				
10-(3)でチェックした若手研究者に関して行っている活動は有効だと思いますか。	<input type="radio"/>				

**11. ハラスメント被害経験**

ハラスメントについて伺います。

**(1) あなたは、これまでにハラスメント被害にあったことがありますか？現在所属する大学・研究機関・学会等に関するもの以外も含みます。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- はい → 1)、2)へ
- いいえ
- 答えない

**1) ハラスメント被害を受けたのはいつごろですか。\***

以下からひとつだけ選んでください。

- 10年以内
- 10年以上前
- 答えない

**2) あなたは、ハラスメント被害を受けた時に誰かと相談しましたか。あてはまるものをすべてチェックしてください。(複数回答可)\***

あてはまるものを全て選んでください。

- 大学・学会等のハラスメント相談を利用した。
- 大学・学会等のハラスメント相談は利用しなかった。→3)へ
- 大学等のカウンセリング等を利用した。
- 同僚・友人に相談した。
- 家族・親族に相談した。
- 外部の相談機関・医療機関等を利用した。
- 誰にも相談しなかった。
- 答えない。

**3) 大学・学会等のハラスメント相談を利用しなかった理由のうち、あてはまるものをすべてチェックしてください。(複数回答可)\***

あてはまるものを全て選んでください。

- 報復が怖いと思った。
- 人間関係が壊れると思った。
- 自分に責任があると思った。
- 真剣に対応してもらえないと思った。
- 以前に受けたハラスメント相談で不快な思いをした。あるいは、そのような事例を知っている。
- ハラスメント相談を受ける気力がなかった。
- ハラスメント相談があることを知らなかった。
- ハラスメント相談窓口がなかった。
- その他
- 答えない

**(2) ハラスメント被害の具体的内容について伺います。**

### 1) この質問に回答しますか？

(「回答しない」を選択すると設問が表示されません。ハラスメント被害について思い出すことが心理的に負担になる場合は「回答しない」を選択してください。また、回答には「答えない」という選択肢もあります。)\*

以下からひとつだけ選んでください。

- 回答する →2)へ
- 回答しない

### 2) あなたが受けたことがあるハラスメント被害、あるいは、現在受けているハラスメント被害をすべてチェックしてください。(複数回答可)\*

あてはまるものを全て選んでください。

- 異性または同性からのセクシュアル・ハラスメント
- 性犯罪(レイプ・強制わいせつ・それらの未遂)に該当するきわめて悪質なセクシュアル・ハラスメント
- ジェンダー・ハラスメント(女性というだけで補助的地位にとどめるなど)
- アカデミック・ハラスメント
- 上位者(上司・教授・教師・コーチ等)等からのパワー・ハラスメント
- 同僚・部下・同級生等からのモラル・ハラスメント(長期的ないじめや無視)
- 妊娠・出産・育児・介護に関するハラスメント
- SOGIハラスメント(性的指向や性自認に関する揶揄・不利益など)
- その他のハラスメント(アルコール・ハラスメントなど)
- 答えない

以上で、<アンケート2>は終了です。  
最後に必ず「送信する」をクリックし、回答を提出してください。  
ご協力ありがとうございました。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

<アンケート1>の回答がまだの方は、引き続き、以下でご回答ください。

アンケート1：大学・研究機関における男女共同参画の推進状況に関する意見・感想 (<https://survey.ids.osaka-u.ac.jp/index.php/201901>)



OPeNeD - 全国ダイバーシティネットワークのホームページへ (<https://www.opened.network/>)

2020/01/15 - 23:59

回答を提出してください。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。